

令和2年度 がん教育支援事業「がん教育外部講師派遣事業」報告書

学校等名 小値賀町立小値賀中学校

実施日 令和 2年 11 月 27 日(金) 10 : 30 ~ 13 : 30

場 所 小値賀町立小値賀中学校 多目的室

講座名 講演会 “がん”についていっしょに考えよう

講 師 安藤 隆雄 氏 (五島振興局上五島支所保健部長 医師)

近隣校への
案内

案内先:

計 校

参加者

児童・生徒
全 学年
(42)人

学校職員
(10)人

保護者
(0)人

他校職員等
(1)人

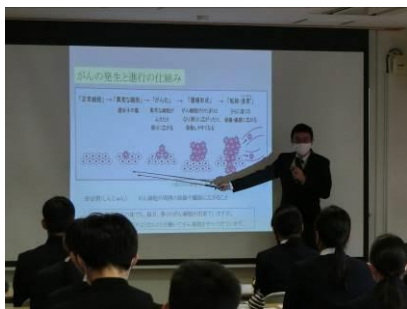
その他
()人
(53)人

テーマと
内 容

テーマ：“がん”についていっしょに考えよう

内 容:がんの発生と進行、がんの種類、罹患率と死亡率(長崎県・全国)、がんの要因
がんの予防法(禁煙、食生活の見直し、運動など)、がん検診について

＜当日の様子＞ *事業の様子等を必ず画像で添付してください。



＜講師からの指導や助言・成果＞

- ・一生のうちにがんにかかる確率は、男女ともに2人に1人であり、がんは誰でもなる可能性がある。長崎県のがん年齢調整罹患率は全国ワースト1位。
 - ・がんの主な要因には遺伝要因と環境要因がある。がんを完全に予防することはできないが、リスク(がんになる可能性)を減らすことはできる。
 - ・5つの健康習慣(禁煙や食生活の見直し、運動、節酒、適正体重の維持)を実践することで、がんになるリスクは半分くらいに減る。また、がん検診を受けることで、早期発見をすることができ、がんによる死亡を減らすことができる。
- 生徒の感想より、がんについての正しい知識を得たことでがんに対するイメージが変わったという生徒や、がん予防のために健康習慣を実践したりがん検診を受けたりしたいという生徒が多くみられた。

＜今後の取組及び課題＞ * 今後のがん教育の充実に向けての活用等

今回の学びをすべての教育活動において生かすことで、がんをはじめとするあらゆる疾病について考えたり学んだりしながら、自他の健康について考え、生涯にわたって心身ともに健康な生活を送ろうとする生徒の育成を図りたい。